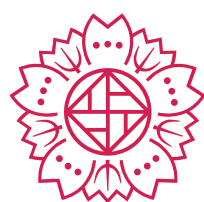


2026 年度



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

入学者募集要項

学校推薦型選抜（公募制）

目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
募集要項	
1. 募集学部・学科及び募集人員	8
2. 出願資格	8
3. 各学科の指定する出願条件	9
4. スケジュール	11
5. 出願方法	12
6. Web出願登録内容の確認・変更	16
7. 出願に関する注意点	17
8. 受験票	17
9. 試験日・試験場・時間割・試験科目	18
10. 合格発表	18
11. 入学手続	19
12. 成績開示	19
13. 学費等	20
14. 学寮	21
15. 入学後の単位の認定について＜参考：2025年度＞	22
校舎配置図	23
交通案内図	24

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に出席資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



●個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

●学科名称変更について

2026年4月より、以下のとおり学科の名称を変更いたします。

(2025年度まで) 日本文学科 → (2026年度より) 日本語日本文学科
史学科 → 歴史文化学科

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ	UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00（12/30～1/3除く）	03-6634-6494
出願に関すること、その他入試に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

日本女子大学アドミッション・ポリシー

日本女子大学は、多様で大きく変化し続ける社会の中で、様々な立場の人の幸福と平和を実現する明日を共創するために、一人ひとりが自らの役割を見出し、探究心と信念を持って生涯にわたって学び実践し続けることが大切であると考えている。本学は、そのような人間の成長を本学の教育の理念（三綱領）に基づき支援する教育・研究活動を行う。この教育方針のもと、基礎的な力および幅広い教養を身につける全学共通の基盤的な教育プログラムと各専門分野における学位プログラムを通して、教育目標の達成を目指す。

日本女子大学は、各学科のアドミッション・ポリシーに示す基礎的な知識・表現力・思考力を身につけており、他者を尊重し、互いにコミュニケーションを取りながら主体的にものごとに取り組む意欲のある学生を求める。

■児童学科

児童学科は、「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域からなる児童学を学ぶ学科である。専門の学びを通じて、18歳未満の子どもを生活者として多角的に理解し、国際社会の一員として子どもと共に文化を継承・創造することのできる人材を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・児童学を学びたいという意欲のある人
- ・「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域に幅広い興味を持つ人
- ・子どもや子どもを取り巻く課題を多角的に理解し、解決しようとする人
- ・子どもと共に文化を継承し、創造しようとする人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・論理的に物事を考える基礎的な知識と思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しく伝えることができる基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションをとり、協働して課題解決する力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文にて論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験にてコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力に加え、児童に関する基礎的な知識を判定する。出願書類も合わせて総合的に判断する。

■被服学科

被服学科は、生活環境が著しく変化する現代において、時代に即した被服のあり方とは何かを科学的・文化的視点から総合的に追究する学科である。より良い人間生活の向上に役立つ被服を創造することで、繊維・ファッション業界などの多彩な分野で活躍し、社会に貢献できる人材の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・被服に関連する事象を総合的に理解しようとする人
- ・被服を多角的視点から深く学び、人間生活に役に立つ知識を獲得し、自ら考え、社会へ提案する意欲のある人
- ・何事にも一生懸命に取り組む姿勢があり、向上心を持つ人
- ・幅広い知識を身につけ、衣生活をより快適に豊かにしたいという意欲のある人
- ・自分の考えを文章や言葉で表現でき、コミュニケーションを図ることのできる人
- ・被服分野の専門家として社会貢献したい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校までに学んだ諸科目（英語、国語、数学、理科、地理歴史 等）の基礎学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校等の学校長が推薦する人を対象に、全学科共通課題を含む出願書類と、小論文および口述試験により総合的に判定する。

■日本語日本文学科

日本語日本文学科は、日本文学ならびに日本語学と、これらの関連分野（中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・日本文学や日本語学に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・日本文学や日本語学を軸としつつ、上記の関連分野である中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学にも関心を持ち、学ぶ意欲のある人

- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語（外国語）の適切な運用能力
- ・歴史、もしくは数学における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文にて論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験にてコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力に加え、国語に関する基礎的な知識の修得を判定する。出願書類も合わせて総合的に判断する。

■英文学科

英文学科は、英語ならびに英米の文化圏（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ文化、言語、英語教育）について学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、英語力、専門知識、思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・英語や英米圏の文化に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・異文化への関心を持ち、国際的視野に立って社会に貢献したいと考える人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識と基礎学力
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文によって論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験によってコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力を審査し、出願書類も合わせて総合的に判定する。

■歴史文化学科

歴史文化学科は、歴史学と、それに関連する分野（地理学・宗教学・博物館学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・歴史や歴史的資料（史料）へ強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・歴史的背景を踏まえて異文化や国際問題を理解する意欲のある人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文によって論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験によってコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力を審査し、出願書類も合わせて総合的に判定する。

■社会福祉学科

社会福祉学科は、現実社会のあらゆる生活上の諸問題を解明し、より良い社会のあり方を考え、それを築くための実践的な方法を学ぶ学科である。専門の学びで身につけたコミュニケーション力・分析力・判断力を通じて、より良い社会の担い手として実践的に活躍できる人物の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・社会問題に関心があり、その解決のための実践的な方法を深く学びたいという意欲がある人
- ・他者と関わりをもつことに興味があり、共感的態度で他者を理解する重要性を認識している人
- ・生活上の諸問題をかかえる人々への社会的支援のあり方に関心がある人

- ・知的好奇心と探求心をもち、主体的に学修や研究に取り組む意欲がある人
- ・多様な価値観や自分とは異なる感性を柔軟に受け入れられる人として、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・社会科（公共、地理歴史等）や国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、出願書類・小論文・口述試験により基礎学力、探求心、学修意欲、主体性、協働性、現実社会の諸問題に関する基礎的な理解、論理的な思考力、判断力、文章表現力、相手の言葉を受け止め理解したうえで自らの考えをまとめ明晰な言語で正しく伝える能力などを審査する。以上を通して総合的に判定する。

■教育学科

教育学科は、生涯にわたる人間の成長を教育学の幅広い基礎知識と深い専門知識に基づいて理解し、教育に関わる実践と諸問題の解決方法を複眼的な視点から探究する学科である。そのうえで、教育コミュニケーションという側面から、多様な他者と協働し教育を核とした既存社会の変革と持続可能な社会の創造を主体的に推進できる人を育てていくことを目指している。

【求める学生像】

- ・教育に関わる幅広い学問領域に興味がある人
- ・学校教育の意義や教師の役割に関心がある人
- ・教育的事象や社会の諸問題に興味がある人
- ・教育の望ましいあり方を探究しようとする人
- ・学びを支援することに関心がある人
- ・他者と協働して社会をよりよく発展させていく意欲がある人
- ・自らの成長のために学び続けたいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・全教科にわたる基礎的な学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文にて論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験にてコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力を判定する。出願書類も合わせて総合的に判断する。

■数物情報科学科

数物情報科学科は、数学、物理学、情報科学、およびそれらの複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力と表現力を養い、専門知識と科学的な思考力を活かして社会で活躍する人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・数学、物理学、情報科学またはそれらの複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・数学、物理学、情報科学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・数学、物理学、情報科学に関する「実験」、「実習」、「演習」などの実践的な学修と研究を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探求心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・数学、理科、情報の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文にて論理的な表現力を判定し、口述試験にて数学、物理、情報の基礎的な学力、他者に伝える力、主体性などを審査する。以上の調査と試験を通して総合的に判定する。

■化学生命科学科

化学生命科学科は、化学と生物学、また、両者の複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と科学的考え方を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・化学か生物学または両者の複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・化学や生物学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・化学や生物学に関する「実験」を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校段階までの理科、数学、英語および国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、小論文にて論理的な思考力と表現力を判定し、口述試験にてコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力に加え、理科に関する基礎的な知識の修得を判定する。出願書類も合わせて総合的に判断する。

■建築デザイン学科

建築デザイン学部・建築デザイン学科は、住居学及び建築学の視点から住居から都市までの生活環境を総合的に理解し、住生活を包含する豊かな環境をデザインできる専門性の高い人材の養成を目的としている。

【求める学生像】

国内外の生活環境を、歴史、地域、芸術、技術、持続可能性、その他社会的課題などの側面から理解すること、またその知見に基づいて豊かな住居・建築・都市環境をデザインすることに興味、意欲がある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校までに学んだ諸科目（外国語（英語）、国語、数学、理科等）を通して、住居学、建築学に関わる諸要素を科学的／論理的に理解し、考えるために必要な基礎学力を有していること【知識・技能】
- ・住居・建築、地域、都市における様々な課題に対して、自分自身の意見や考えを積極的に表現することができること【思考力・判断力・表現力等】
- ・住居・建築、地域、都市に関わる専門的知識や技能を身につけること、及び居住者・利用者の立場から生活しやすい居住環境の提案や建築、都市のデザインを自立的、継続的、計画的、かつ他者と協力して取り組む意欲を有していること【主体的に学習に取り組む態度】

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、高等学校までに学んだ諸科目（国語、外国語（英語）、数学、理科等）を通して、住居学、建築学に関わる諸要素を科学的／論理的に理解し、考えるために必要な基礎学力を有していることを出願書類により評価する。また、小論文にて論理的な思考力と表現力を、口述試験にてコミュニケーション力、表現力および他者と議論する力を判定し、総合的に判断する。

■食科学科

食科学科は、「生活者」の視点を重視して「食」を科学的に学ぶ学科である。「食」に関する専門的知識の学びを通して科学的・論理的な思考力、洞察力、創造力を養い、これらを活かして食関連の様々な領域で活躍する専門家を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・生活や社会における様々な「食」に関する問題に関心を持ち、「食」を科学的に深く学びたいという意欲のある人
- ・「食」に対して知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・身に付けた「食」に関する知識・技術を基に、食品の開発や研究、起業、教育（家庭科教諭）を通じて、地域社会・国際社会に貢献したいと考えている人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと考えている人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、出願書類や口述試験により、思考力・判断力・表現力や、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度に加え、小論文の課題に関連する基礎的知識の修得を判定する。提出された資料等も含めて総合的に判断する

■栄養学科

栄養学科は、管理栄養士免許を取得するために基礎から応用にいたる領域を複合的に学ぶ学科である。人々の健康増進や疾病の予防・治癒のために、専門的知識および技能を生かして社会に貢献できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・管理栄養士資格を取得するのに必要な知識と応用力を身につけたい人
- ・人の身体と栄養に関して深く学びたいという意欲のある人
- ・主体的に栄養に関する課題を発見し、正しい知識を用いて解決したい人
- ・管理栄養士として様々な領域で社会貢献したい人
- ・管理栄養士として国際的視野を持ち、異分野と連携して、社会を良くしたい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ、他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【学校推薦型選抜（公募制）の基本方針】

高等学校長が推薦する人を対象に、出願書類や口述試験により、思考力・判断力・表現力や、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度に加え、小論文の課題に関連する基礎的知識の修得を判定する。提出された資料等も含めて総合的に判断する。

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部	学科	募集人員
家政学部	児童学科	5
	被服学科	4
文学部	日本語日本文学科	4
	英文学科	3
	歴史文化学科	3
人間社会学部	社会福祉学科	5
	教育学科	3
理学部	数物情報科学科	4
	化学生命科学科	4
建築デザイン学部	建築デザイン学科	2
食科学部	食科学科	1
	栄養学科	1

※選考の結果、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格

次の（１）～（４）のすべての条件を満たし、かつ高等学校又は中等教育学校長の推薦を受けられる女子。

- （１）高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込みの者、もしくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
- （２）本学を第一志望とし、出願学科への入学を確約できる者。
- （３）各学科の指定する学習成績の状況の基準等を満たす者（３年 1 学期（前期）まで）。
- （４）各学科の指定する外国語検定試験のいずれかの基準を満たす者（指定のない学科もある）。

（３）（４）の基準は次ページの一覧表を参照してください。

3. 各学科の指定する出願条件

学科	(3) 学習成績の状況の基準等	(4) 必要な外国語検定試験資格
児童	次の条件を満たす者。 ・全体の学習成績の状況が3.8以上。	－
被服	次の条件を満たす者。 ・全体の学習成績の状況が3.7以上。	－
日本語日本文	次の条件を満たす者。 ・「国語」の学習成績の状況が4.0以上。	－
英文	次の条件を満たす者。 ・全体の学習成績の状況が3.4以上。	※ 1
歴史文化	次の2点の条件をいずれも満たす者。 ・「国語」又は「外国語（英語）」の学習成績の状況が4.0以上。 ・「地理歴史」の学習成績の状況が4.0以上。	－
社会福祉	次の条件を満たす者。 ・全体の学習成績の状況が3.8以上。	－
教育	次の2点の条件のいずれかを満たす者。 ・全体の学習成績の状況が4.0以上。 ・「外国語（英語）」「国語」「数学」「理科」「地理歴史または公民」の計5教科のうち3教科の学習成績の状況の平均が3.8以上。	※ 1
数物情報科	次の2点の条件をいずれも満たす者。 ・「数学」「理科」「情報」の3教科の学習成績の状況の平均が3.4以上。 ・数学Ⅲ、数学Cを履修していること。	－
化学生命科	次の3点の条件をいずれも満たす者。 ・「数学」「理科」「外国語（英語）」の3教科の学習成績の状況の平均が3.4以上。 ・化学基礎、生物基礎の2科目を履修していること。 ・化学又は生物、あるいは両方を履修していること。	－
建築デザイン	次の2点の条件のいずれかを満たすこと。 ・全体の学習成績の状況が3.8以上。 ・「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」の4科目の学習成績の状況の平均が4.0以上。	－
食科	次の2点の条件をいずれも満たす者。 ・全体の学習成績の状況が4.0以上。 ・化学*、生物*の学習成績の状況がそれぞれ4.0以上。 *化学基礎、生物基礎は含まない。	※ 1
栄養	次の2点の条件をいずれも満たす者。 ・全体の学習成績の状況が4.0以上。 ・化学*、生物*の学習成績の状況がそれぞれ4.0以上。 *化学基礎、生物基礎は含まない。	※ 1

(注意)

- ①「学習成績の状況」と「学習成績の状況の平均」の表記の違いにご注意ください。
- ②「学習成績の状況の平均」を取る場合には小数点以下第2位を四捨五入とします。
- ③推薦基準について不明な点がございましたら、入試課(n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)までお問い合わせください。

例「学習成績の状況の平均」

「数学」の学習成績の状況＝3.5 「国語」の学習成績の状況＝4.0

「数学」と「国語」の学習成績の状況の平均＝ $(3.5 + 4.0) \div 2 = 3.75 \approx 3.8$

※1 このうちのいずれか

対象となる英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類（原本）
実用英語技能検定試験（英検） （CSE2.0） *注1*注1	2級、準1級、1級を受験し、 CSEスコア 1950以上	「合格証明書（英文も可）」、「合格証書」、「英検CSEスコア証明書」、「個人成績表」又は「受験者マイページ」で確認できる個人成績表をプリントアウトし、出身学校が原本証明したもの
TEAP（4技能） *注2	225以上	「成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）」
TEAP CBT *注2	420以上	
GTEC *注3	930以上	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」
GTEC CBT		
ケンブリッジ英語検定 *注4	140以上	「認定証」又は「認定（結果）ステートメント」
IELTS™ （アカデミック・モジュールに限る）*注5	4.0以上	「成績証明書（Test Report Form）」
TOEFL iBT® *注6	42以上	「Test Taker Score Report」又は「Official Score Reports（Institutional Score Report）」

*注1 各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0のスコアが基準となります。従来型・S-CBT・S-Interviewは対象ですが、英検IBAは対象としません。また、従来型では、二次試験の受験が必須です。

*注2 同一試験日のスコアのみに有効とします（複数日のスコアの合算は不可とします）。

*注3 アセスメント版は対象としません。

*注4 リンガスキルは対象としません。なおCambridge Englishスケールのスコアが基準となります。

*注5 コンピューター版のスコアも有効としますが、IELTS Online・IELTS Indicatorは対象としません。追加成績証明書の発行手続を行う場合は、出願期間内に大学に届くように申請してください。One Skill Retakeを利用したスコアは不可とします。また、コンピューター版に限り、受験者用サイトからダウンロードしたTest Report Formも可とします。PDF版をA4サイズで印刷し提出してください。

*注6 Test Date Scoreに限る。My Best™ Scoreの活用は不可。Home Editionは対象としません。「Test Taker Score Report」を提出する場合、PDF版は原本証明されているもののみ正式書類として受け付けます。Official Score Reportsを実施機関から直送する場合のDIコードはC549です。

- ・2026年度の出願締切日から遡って2年以内に受験している証明書が対象です（2023年11月20日以降に受験しているものが対象）。ただし、英検については、一次試験の受験日が2026年度の出願締切日から遡って2年より前であったとしても、二次試験が2年以内に受験されていれば可とします。
- ・証明書は原本、又は原本からの正しい複製（コピー）であることが出身学校又は公証機関によって証明されたもの（出身学校・公証機関に「原本と相違ないことを証明します」等の文言とともに学校長印または機関印の押印を受けたコピー）を提出してください。なお、出身学校・公証機関への依頼が困難な場合、本学にて原本証明を行います。依頼する場合は10月24日(金)までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) に問い合わせた上で来課日時の調整を行ってください。なお、来課可能な期間は11月17日(月)までです。
- ・出願資格を証明する書類が指定のものでない場合、出願書類として受け付けできません。提出前に、本学ホームページ「募集要項」ページに掲載されている「◆各入試共通」の「日本女子大学 2026年度入学試験 英語外部試験証明書類について」を必ず確認してください。

<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam/application.html>

- ・各機関から証明書を本学宛てに直送する場合には、出願期間内に本学に到着するよう早めに申請し、直送依頼をしたことがわかるもの（志願者が特定できる情報の入ったオーダーの履歴や完了画面のスクリーンショット、オーダー完了のメールなど）をプリントアウトして出願書類に同封してください。

【受験の際及び入学後に特別な配慮を必要とする場合】

障害等があり、受験の際又は入学後に特別な配慮を必要とする場合は、「2026 年度 日本女子大学 特別配慮申請書」「個人情報の取り扱いに関する同意書」「医療機関発行の診断書」（必要な配慮について理由・期間が具体的に明記されたもの。コピー可。）の 3 点を、9 月 22 日（月）【消印有効】までに入試課に郵送してください。

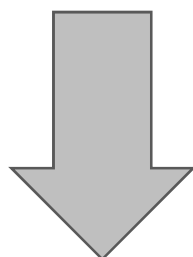
詳細は <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html> をご確認ください。

不慮の事故により、申請期間後に特別な配慮が必要となった場合もすみやかに入試課まで連絡してください。ただし期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。

4. スケジュール

出願期間	2025年11月3日（月）～ 11月20日（木）
Web出願登録期間	2025年11月3日（月）～ 11月20日（木）23:59まで
出願書類提出期間	2025年11月3日（月）～ 11月20日（木）【消印有効】
受験票印刷可能期間	2025年11月28日（金）～
試験日	2025年12月7日（日）
合格発表	2025年12月12日（金）15：00～
入学手続期間	2025年12月12日（金）～ 12月19日（金）

5. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録する
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

(1) 出願に必要な書類を準備する

高等学校 準備書類	①	出身学校長が作成した 調査書	3年1学期（前期）までのもの、厳封されたものに限る
	②	高等学校長または中等 教育学校長の推薦書 【様式1】*	・所属（卒業）校が作成したもので厳封されたものに限る ・推薦学科名を必ず記載すること ・高等学校コードは、大学入試センターが大学入学共通テスト「受験案内」にて公開している各高等学校のコードです
生徒本人 準備書類	③	志願票写真台帳・写真 票 【様式2】*	所定の欄に氏名、志望学科を記入し、志願票写真台帳、写真票それぞれに写真1枚ずつを貼付してください（計2枚、同一の写真を貼付する） 【写真に関する注意】 ・高等学校の校章・制服着用不可（学生証の写真として使用します） ・最近3ヶ月以内撮影の証明用写真 ・上半身正面（肩から上のショットで撮影したもの）、無帽、無背景 ・写真サイズ 縦4cm×横3cm ・枠なし、カラー、光沢仕上 ・スマートフォンやデジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは不可 ・写真裏面に志望学科、氏名を明記すること
	④	自己アピール 【様式3-1】*	今までに学校の内外で、主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだことを取り上げ、その内容とそれとおして学んだことについて具体的に記入してください（1,000字前後）
	⑤	志望理由 【様式3-2】*	あなたがどのような理由により日本女子大学の本学科を志望するのか具体的に記入してください（1,000字前後）
	⑥	学科別課題（被服学科、 教育学科のみ） 【各学科が指定する様 式4】*	各学科が指定する課題・字数で作成してください（p.13「⑥学科別課題について」参照）。 ・全ての用紙の右上の欄に（ページ数／総ページ数）を記入してください。 ・用紙を2枚以上使用する場合は左上をホッチキスで留めてください。
	⑦	英語外部検定試験の証 明書	・提出前に、3.各学科の指定する出願条件(p9・10)と、本学ホームページ「2026年度募集要項」ページの「日本女子大学 2026年度 入学試験英語外部試験証明書類について」を必ず確認してください。 https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/exam/application.html ・証明書は、「原本」または「原本証明を受けたコピー」の提出が必要です。コピーを提出する場合は、出身学校又は公証機関に「原本

		と相違ないことを証明します」等の文言とともに学校長印又は機関印の押印をうけたものを提出してください。 ・条件に合致する複数の証明書を有している場合は、1つを選んで提出してください。
*【様式1】～【様式4】は本学ホームページ (https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam/s2.html) からダウンロードしてください。 <【様式1】～【様式4】作成上の注意> ・手書きの場合 …A4用紙の片面に印刷し、<u>ボールペン（黒色／フリクションペン不可）</u>で記入してください。 ・パソコン等で作成する場合 …入力後、<u>A4用紙片面</u>にプリントアウトしてください。		

「⑥学科別課題について」（被服学科・教育学科のみ）

学科	課題	文字数
被服	本学において学んだ被服学を将来どのように活かしたいと考えているか述べなさい。	1500字程度
教育	平和に関連する本の中から1冊を選び、(1)～(4)について述べてください。 (1)著者名、出版年、書名、出版社 (2)選んだ本の中で大切だと思ったこと (3)それに対するあなたの考え (4)平和に関して教育学科や大学生活で学んでみたいと思ったこと	計2000字程度

出願書類（12・13 ページ）以外のいかなる書類や資料の添付があっても、評価の対象といたしません。また、一度提出した課題・書類の返却は行いません。

（2）Web出願に必要な環境を準備する

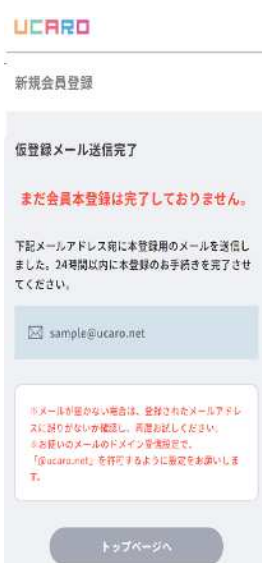
①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。 ◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕Safari 9.0 以上
②メールアドレスの設定確認	大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。
③検定料納入方法の確認	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。 どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。

（3）受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願～合否照会、入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前に予め会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておく、と、本学の Web 出願登録時に個人情報入力を省くことができます。

（４）Web出願サイトから必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「学校をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力	画面の指示に従って、出願学部・学科を選択してください。
②個人情報入力	画面の指示に従って、個人情報を入力してください。 本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2 水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2 水準に置き換えて入力してください。 (例) 崎→崎、高→高、碓→碓、吉→吉、濱→浜、桑→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、橋→橋、隼占→鮎
③出願内容確認	①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミングで修正をしてください。 検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。
④検定料納入方法の選択（決済情報入力）	画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。（検定料の納入方法詳細については、「（６）検定料を納入する」を参照してください。）



⑤出願登録完了→宛名ラベルの印刷	出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。
------------------	--

必要事項の登録はこれで終了です。引き続き、画面に掲載されている「郵送書類」の項目を確認し、必要書類の郵送と検定料の支払いも行ってください。**出願情報を登録しただけでは、出願手続きが完了したものとして扱いません。**

（５）出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校をさがす・出願する」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
-----------	--



②必要書類の確認	「（１）出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。
----------	--



③郵送の準備	市販の角形２号（角２）封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。
--------	---



④郵送	出願期間内（消印有効）に簡易書留速達で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。また、入試課へ直接持参することはできません。 宛先： 〒112-8681 東京都文京区目白台２－８－１ 日本女子大学 入試課
-----	--

（６）検定料を納入する

入学検定料：35,000 円

！注意！

- ・納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金できません。
- ・検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「６．Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際は Web 出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。なお、検定料の他、1 回の出願ごとに支払い手数料 1,200 円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って UCARO の別アカウントから、同一入試区分・同一学科に重複して出願した。

< 返金の手続方法 >

返金を希望する場合は、出願締切日から 3 日以内に入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

- ①出願を取りやめる旨の説明
- ②出願者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類をメールにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金のご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

6. Web出願登録内容の確認・変更

本学の Web 出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 …「**確認・変更・決済ボタン**」 → **登録内容変更可能**。
- ・検定料納入済みの場合 …「**確認ボタン**」 → **登録内容の変更不可**。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更および追加が可能です。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。 操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 変更が必要な場合は入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）までご連絡ください。

7. 出願に関する注意点

！注意！

- ・ 出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。なお、ご本人に連絡がつかない場合は高等学校等に連絡をいたします。
- ・ いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載があった場合、受験資格および入学資格を失います。
- ・ 出願後の学科の変更は認めません。

8. 受験票

受験票印刷可能期間

2025年11月28日（金）～

受験票は郵送いたしません。UCARO から各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票をお持ちください。（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

（1）受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、受験票の印刷を希望する試験を選択してください。情報を開き、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・ 受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・ 不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・ 受験票が出力できない場合は、UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク（03-6634-6494）に連絡してください。

（2）受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望学科等がWeb出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで連絡してください。

9. 試験日・試験場・時間割・試験科目

試験日	2025年12月7日（日）
試験場	日本女子大学 目白キャンパス
試験室	受験票を確認してください。
試験開始時刻	9：30 (9：15までに指定された試験室に入室してください。)

時間割・試験科目：

全学科	9:30～10:30	小論文
	13:00～	口述試験

※口述試験は、原則として出願受付順に行います。早い順番を希望する場合は、早めに出願手続をしてください。

過去問題・例題については「[学校推薦型選抜\(公募制\)入学試験ガイド](#)」に掲載しています。以下のページから閲覧用パスワードを請求の上、ご確認ください。

<https://www.jwu.ac.jp/unv/request/unv.html>

<試験当日の注意>

- ① 試験当日は目白駅発着の都営バス「学 05 系統」は運休となります。目白駅からは徒歩または路線バス「白 61 系統」をご利用ください。
- ② 自動車やバイク、自転車での来学はお断りします。キャンパス内はもちろん、キャンパス付近での駐車・駐輪もできません。公共交通機関をご利用ください。
- ③ 構内へは 8 時 30 分から入構できます。試験開始 15 分前までには指定の試験室に入室を完了してください。
- ④ 当日は、受験票、筆記用具（HB・B の鉛筆又はシャープペンシルと消しゴム）、時計（時刻表示機能だけのもの）、昼食を持参してください。
- ⑤ 温度調整のしやすい服装でお越しください。
- ⑥ 休憩場所および昼食場所として七十年館 2 階学生サロンをご利用いただけます。付き添いの方も控室としてご利用ください。
- ⑦ 当日、事故等不測の事態により試験時間に遅刻しそうな場合は、入試課（03-5981-3786）へ申し出て指示を受けてください。なお、当日の交通機関遅延等による試験時間繰り下げなどの「入試当日緊急情報」は、本学ホームページ（<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/>）でお知らせします。
- ⑧ 不正を行った者は受験及び入学資格を失います。
- ⑨ 指定の試験科目全てを受験しないと欠席扱いになります。
- ⑩ 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として当日の受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、検定料の返金はいりません。

10. 合格発表

合格発表日時	2025年12月12日（金） 15：00
--------	----------------------

合格発表は UCARO にて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続

入学手続期間	2025年12月12日（金）～2025年12月19日（金）
--------	-------------------------------

！注意！

入学手続期間内にUCAROからの情報登録と入学手続金の納入が必要となります。期間を過ぎてからはいかなる理由があっても受け付けられません。

入学手続の詳細については、合格者に開示する「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

入学手続時には、入学手続金（入学金及び前期学費等）を納入する必要があります。入学金及び前期学費等の詳細については、「13. 学費等」「入学手続時納入額」をご参照ください。

入学手続には、UCARO からの本人情報等の登録と、入学手続金の支払いが必要です。**期間内に UCARO からの情報登録と入学手続金の支払いが完了しない場合、入学資格を失いますのでご注意ください。**

！注意！ 入学手続金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

●クレジットカード

決済手続時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

（利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>）

※金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内にお手続いただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

毎年、手続締切日までに入学手続金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

12. 成績開示

学校推薦型選抜（公募制）では、各学科で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を総合的に検討して可否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

13. 学費等

2026年度の学費等は未定のため、2025年4月現在の予定額を掲載しています。なお、学費等は在学中に改定されることがあります。

1年次の納入額〔家政学部・文学部・人間社会学部〕

(単位：円)

		家政学部			文学部	人間社会学部		備考
		児童学科	被服学科	家政経済学科		現代社会学科 社会福祉学科 教育学科	心理学科	
入学 手 続 時 納 入 額	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	入学年度のみ
	授業料	435,000	435,000	385,000	385,000	385,000	385,000	前期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	5,000	0	0	0	700	前期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	前期分
	学生傷害・ 賠償責任保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	入学年度のみ (4か年分)
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 前期分
	泉会賛助金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	入学年度のみ
小 計		837,460	842,160	787,160	787,160	787,160	787,860	
後 期 納 入 額	授業料	435,000	435,000	385,000	385,000	385,000	385,000	後期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	5,000	0	0	0	700	後期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	後期分
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 後期分
小 計		602,800	607,500	552,500	552,500	552,500	553,200	
年額合計(入学金含む)		1,440,260	1,449,660	1,339,660	1,339,660	1,339,660	1,341,060	

1年次の納入額〔理学部・国際文化学部・建築デザイン学部・食科学部〕

(単位：円)

		理学部		国際文化学部	建築 デザイン学部	食科学部		備考
		数物情報 科学科	化学生命 科学科			食科学科	栄養学科	
入学 手 続 時 納 入 額	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	入学年度のみ
	授業料	535,000	535,000	410,000	515,000	540,000	540,000	前期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	900	10,000	0	2,500	11,000	11,000	前期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	前期分
	学生傷害・ 賠償責任保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,730	入学年度のみ (4か年分)
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 前期分
	泉会賛助金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	入学年度のみ
小 計		938,060	947,160	812,160	919,660	953,160	953,230	
後 期 納 入 額	授業料	535,000	535,000	410,000	515,000	540,000	540,000	後期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	900	10,000	0	2,500	11,000	11,000	後期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	後期分
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 後期分
小 計		703,400	712,500	577,500	685,000	718,500	718,500	
年額合計(入学金含む)		1,641,460	1,659,660	1,389,660	1,604,660	1,671,660	1,671,730	

- ・入学金、学生傷害・賠償責任保険料、泉会賛助金以外は2年次以降も納入いただきます。
- ・1年次の授業料、実験実習料、施設設備費及び泉会会費は前期・後期に分納となります。
- ・実験実習料は表で示している定額徴収のほかに、一部の履修科目、教育実習費用等、資格に関

わる実習等で別途費用がかかる場合があります。

- ・4年次に卒業研究費を徴収する学科があります。対象は被服学科＜主に実験を行う研究のみ＞（2万円）、数物情報科学科＜物理系・情報系のみ＞（2万円）、化学生命科学科（4万円）、食科学部（4万円）です（2025年度現在予定額）。卒業研究費を徴収する場合には、前述の学費等に加算します。
- ・4年次後期分の学費納入時に、大学の同窓会組織である一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会の会費 50,000 円（内訳：正会員入会金 5,000 円、正会員会費 10 年分 45,000 円）を合わせて納入いただきます。
- ・修業年限を超えて在籍する場合は、当年度 1 年分の学生傷害・賠償責任保険料を納入いただきます。
- ・本学では、入学者に対して寄付金の募集を実施していますが、入学前の募集は行っておりません。入学後に、任意の寄付金をお願いする予定ですので、その節はご協力をお願いします。

◇日本女子大学泉会

本学には、学生の教育環境整備支援を目的として、学生の保護者等及び大学関係者を会員に組織された「日本女子大学泉会」があります。入学後は泉会賛助金30,000円（入学年度1回のみ）、泉会会費15,000円（年額）を納入していただきます。

14. 学寮

学寮（泉山寮・潜心寮）は 2021 年度に居室部分・ラウンジ等がリノベーションされました。キャンパス敷地内という通学の便利さと、閑静な住宅街が隣接する環境はそのままに、より安全で快適な住まいを提供しています。

最新の情報は大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈申し込み資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に 2026 年度入学予定の者。
 - ・法律上の性別が女性である者。
 - ・自治寮（寮生全員で協議して生活ルール等を定める寮）である本学寮の精神を理解し、寮生活をよりよく過ごすための責任の一端を周囲と協調しながら担い、自分で自分の身の回りを整えて自律した生活を送れる者。
- ※入寮後 1 年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。
- ※留学／休学／退学／留年する者、除籍／寮費未納／規定違反に該当する者は、学寮委員会が定める期日までに退寮していただくことになります。なお、自己都合による年度途中での退寮はできません。

〈入寮申し込み方法〉

入寮申請期間： 2025 年 12 月 12 日（金）～ 12 月 19 日（金）（消印有効）

入寮可否通知： 1 月下旬予定

申請期間内に、入学手続要領に記載の入寮手続を確認してください。入学手続要領・入寮願は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

〈泉山寮、潜心寮の概要〉

- ・定員：泉山寮 48 名、潜心寮 56 名（交換留学生 8 名含む）
- ・対象：学部学生・大学院学生
- ・建物：鉄筋 5 階建（居室は 2～4 階）、全室個室（7～8 畳程度）
- ・共用設備：食堂、テレビ、トイレ、洗面所、大浴場、シャワーブース、ピアノ室、洗濯室、各階に談話室（キッチン・電子レンジ・冷蔵庫あり）、自動販売機
- ＊エレベーター、エスカレーターはありません。
- ・管理人常駐（住み込み）。
- ・授業のある月曜～金曜は朝食と夕食、土曜は朝食を、全員一律で提供します（不要の場合も食費の返金はできません）。長期休暇中・日曜・祝日等、授業日以外の提供はありません。また、食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。
- ・大学構内と同様の無線 LAN（jwu-wifi）の環境あり
- ＊ただし、安定した接続と通信速度を保証するものではありません。

費用（2025 年度参考）

単位：円（年額）

入寮費（入寮手続時のみ）	更新料※	寮費等（入寮費/更新料を除く）			
		寮費（光熱水費含む）	食費	諸雑費（学寮内行事用）	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1 か年度ごとに納入いただきます。

いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

〈問い合わせ先〉 学生支援課 電話 03-5981-3314（直通）

15. 入学後の単位の認定について

単位認定には下記の 2 種類があります。どちらも入学後に申請・書類等の提出が必要です。

なお、手続き・申請書類・認定科目等の詳細は、2 月下旬にご案内する「入学の手引き」及び入学後に掲示板にてお知らせいたします。

（１）技能審査等の合格による単位認定＜参考：2025 年度＞

本学への入学前又は入学後に、技能審査等(実用英語技能検定、TOEFL-iBT、TOEIC、IELTS、ドイツ語技能検定試験、Goethe-Zertifikat（ゲーテ・インスティトゥートドイツ語検定試験）、実用フランス語技能検定試験、DELTA(フランス国民教育省・フランス語資格試験)、TCF(フランス国民教育省認定試験)、中国語検定試験、HSK(汉语水平考试)、ハングル能力検定試験、TOPIK(韓国語能力試験)など)に合格又は規定の点数を取得した場合、本学規定の授業科目を履修して修得した単位として認定されます。

（２）１年次入学者の既修得単位の認定

本学へ入学する前に大学等（外国の大学は除く）において修得した単位は、本学の授業科目を履修して修得した単位として認定されることがあります。なお、認定される単位数の上限は 30 単位です。

〈問い合わせ先〉 学修支援課 電話 03-5981-3285（直通）

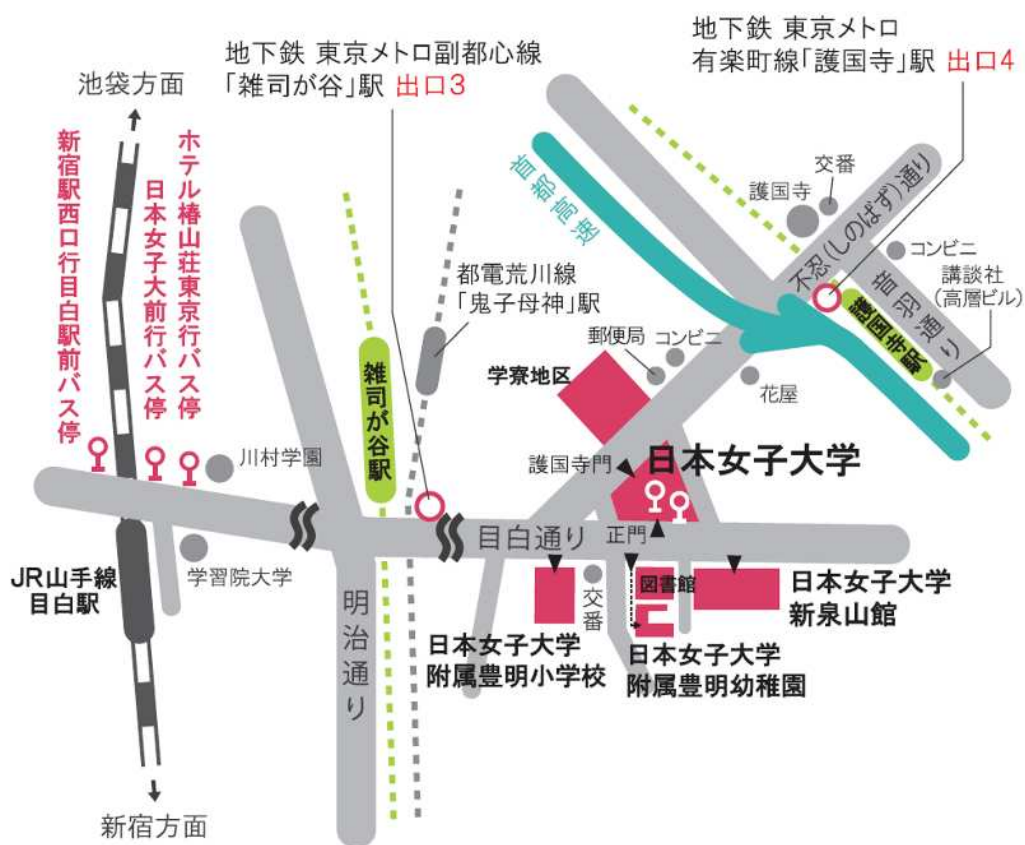
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約5分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05)*入試当日運休
・新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行(白61)
- 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車(出口3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線 護国寺駅下車(出口4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約10分





日本女子大学

日本女子大学 入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 TEL.03-5981-3786(直通)

ホームページ <https://www.jwu.ac.jp/unv/>